

年間授業計画

大泉桜高等学校 令和6年度（2学年用） 教科書 キャリアガイダンスⅡ 科目 キャリアガイダンスⅡ							
教 科： キャリアガイダンスⅡ		科 目： キャリアガイダンスⅡ		単位数： 2 単位			
対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組							
教科担当者：（ 1 組：瀬戸口） （ 2 組：菊地敦） （ 3 組：平賀） （ 4 組：三田） （ 5 組：町田） （ 組： ）							
使用教科書：（ なし ）							
教科 キャリアガイダンスⅡ の目標：							
【知 識 及 び 技 能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。							
【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己の関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。							
【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。							
科目 キャリアガイダンスⅡ の目標：							
【知識及び技能】			【思考力、判断力、表現力等】		【学びに向かう力、人間性等】		
単位制のカリキュラムを活かし主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付け、自らの進路を考えることができる力を養う。			進路実現のための情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。		演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いのよさを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。		
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	上記キャリアガイダンスⅡの目標を達成するため、以下の項目を行う。 オリエンテーション Classi・Teamsの使い方指導 自らの進路について考える スタディサポートガイダンス 進路調べ学習 分野別進路ガイダンス	・実力テスト ・進路講演会、講義、考察、等を行い、指導目標について指導する。 ・一人1台端末も適宜活用する。	上記キャリアガイダンスⅡの目標を達成できていることを評価基準とする。 授業や講演を受けて、要点をメモでまとめてそれぞれの内容をClassiにまとめる。まとめた内容は学期ごとに振り返ることができ、進路選択や科目選択に活かすことができるようになる。	○	○	○	14
2 学 期	上記キャリアガイダンスⅡの目標を達成するため、以下の項目を行う。 上記を指導目標とし、以下の項目を行う。 履修選択の指導 進路達成プログラム 自らの進路について外部講師による講演 社会人インタビュー 進路達成プログラム2 進路達成プログラム3 分野別進路ガイダンス	・講義、講演、グループワーク、考察等を行い、指導目標について指導する。 ・ワークシート、自作課題等を教材とする。 ・学校据え置きPCも使用する。 一人1台端末も適宜活用する。	上記キャリアガイダンスⅡの目標を達成できていることを評価基準とする。 授業や講演を受けて、要点をメモでまとめてそれぞれの内容をClassiにまとめる。まとめた内容は学期ごとに振り返ることができ、進路選択や科目選択に活かすことができるようになる。	○	○	○	14
3 学 期	上記キャリアガイダンスⅡの目標を達成するため、以下の項目を行う。 志望理由ガイダンス 面接指導ガイダンス 体験型進路ガイダンス 卒業生進路発表会	・講演、個人による活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・ワークシート、自作課題等を教材とする。 ・学校据え置きPCも使用する。 一人1台端末も適宜活用する。	上記キャリアガイダンスⅡの目標を達成できていることを評価基準とする。 授業や講演を受けて、要点をメモでまとめてそれぞれの内容をClassiにまとめる。まとめた内容は学期ごとに振り返ることができ、進路選択や科目選択に活かすことができるようになる。	○	○	○	7
							合計
							35